ドングリ交流
東京と日野町

同じ空の下で拾うドングリ

鳥取県日野町と東京都杉並区。遠く離れていても同じ空の下でドングリを拾い集める子どもたちがいます。写真でしかオシドリを見たことがない子どもたちは「日野町の人はいつも見れていいな」と話します。自分たちが拾ったドングリを食べる姿を想像しながら、今日もドングリを集めます。

西田小学校の児童たち 小学2年生が中心に集める

東京杉並第二小学校から始まったドングリの輪は、西田小学校（東京都杉並区）でも広がっています。

昨年、西田小に移った佐々木幹夫さん(前ページで紹介)。冬鳥や木の実について学ぶ時間があり、オシドリ、えさとなるドングリ、杉並第二小の取り組みなどを紹介しました。

ここでも子どもたちは興味を持ち、2年生が中心になってドングリを拾い始めました。

佐々木さんはお礼に、池岡さんからもらったオシドリのカードをあげると、子どもたちは大喜び。目を輝かせながら「大切な宝物だよ」と話します。

休日前になると子どもたちは「先生拾いに行こう」と誘う。佐々木さんは「ほかに遊びがあるのにオシドリのことを気にしてくれる。その気持ちがうれしい。だからいっしょに行ってしまうんですよ。小さい手で、はしゃぎながら夢中になって拾ってくれる。いつか本物のオシドリを見せてやりたいです」と子どもたちの姿に目を細めます。

子どもたちは、ドングリ集めのついでに野鳥観察や散策したりと、自然と触れ合うきっかけになっています。

西田小学校近くには緑地公園やきれいな善福寺川が流れる。冬鳥も飛来する

西田小学校。児童は約500人

西田小学校（東京都杉並区）２年生にインタビュー

国分敦智さん

はく製や写真でオシドリを見たことがあります。カラフルな羽がとてもきれいです。ドングリは、近くの神社にいっぱいあります。

中島清美さん

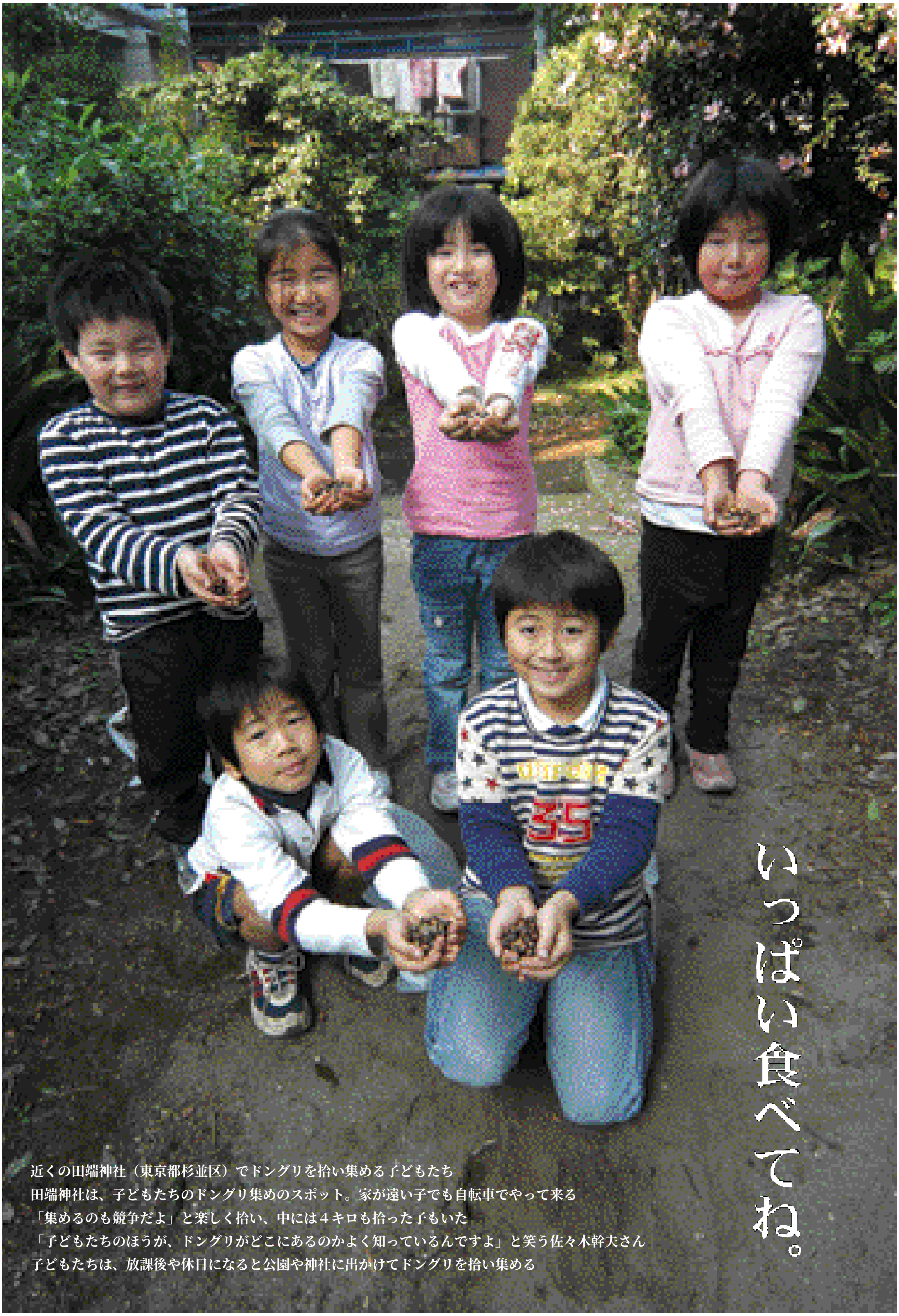
写真でしか見たことがないから、日野町に行って動いているオシドリを見てみたいです。いっぱいドングリを拾って届けたいです。

鶴間友理さん

エサが足りないと聞きました。人間もオシドリも同じ命を持っているから助けてあげたいと思います。友だちを誘って拾っています。

山﨑頌子さん

先生の授業がきっかけでオシドリのことを知りました。みんなで集めたドングリをいっぱい食べて元気になってほしいです。



いっぱい食べてね。

近くの田端神社（東京都杉並区）でドングリを拾い集める子どもたち
田端神社は、子どもたちのドングリ集めのスポット。家が遠い子でも自転車でやって来る
「集めるのも競争だよ」と楽しく拾い、中には４キロも拾った子もいた
「子どもたちのほうが、ドングリがどこにあるのかよく知っているんですよ」と笑う佐々木幹夫さん
子どもたちは、放課後や休日になると公園や神社に出かけてドングリを拾い集める